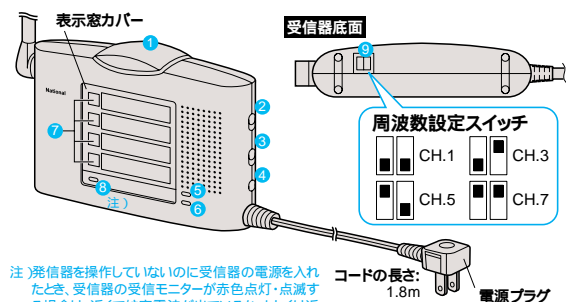


各部の名称と機能

小電力型ワイヤレスコール卓上受信器(受信4表示付 X ECE1601P)



注) 発信器を操作していないのに受信器の電源を入れたとき、受信器の受信モニターが赤色点灯・点滅する場合は、近くで妨害電波が出ているか、もしくは近くで特定小電力無線設備が使用されている可能性があります。受信器の使用場所を変更したり、周波数チャンネルを変更して受信モニターが赤色点灯・点滅しない場所に設置してください。

- 着信ランプ**
発信器から呼び出されると約3分間赤色点滅します。押し消します。
- 報知音量切替スイッチ**
報知音量を3段階(大・中・小)で切り替えるときに使用します。(無音にはなりません。)
- 報知回数設定スイッチ**
報知音の鳴動回数を1回または3回に設定するときに使用します。
- 登録鍵**
発信器を登録・消去するときに使用します。
- 発信器電池交換表示灯**
発信器の押印を押したとき発信器電池交換表示灯が点灯した場合、発信器の電池切れが近くなっています。電池を交換してください。
- 電源表示灯**
- 用件ランプ**
登録された発信器から呼び出しがあると約3分間赤色点灯します。着信ランプを押すと消灯します。
- 受信モニター**
発信器からの電波を受信したことを示します。
- 周波数設定スイッチ**
周波数を設定するときに使用します。(出荷時はCH.1)
注)必ず受信器と発信器の周波数チャンネルを合わせてください。

用件ランプと音色について 使用したい用件ランプ(報知音)に発信器を登録してください。

発信器	カード発信器			スリー発信器 ECE1703P		チャイム発信器 ECE1701P		熱線センサー送信器(屋側用) ECE1821AP・FP	
	浴室発信器 ECE1704P	ペンダント発信器 ECE1706KP	卓上発信器 ECE1707P	壁掛発信器 ECE1708P	音色 A	音色 B	音色 C	受信器設定音側	ピンポン側(出荷時)
用件ランプ1	ブルブル	ブルブル			ブルブル			ブルブル	ピンポン
用件ランプ2	ブー		ブー		ブー			ブー	ピンポン
用件ランプ3	ビビッ			ビビッ				ビビッ	ピンポン
用件ランプ4	ポロロン							ポロロン	ピンポン

電池切れ発信器の表示機能

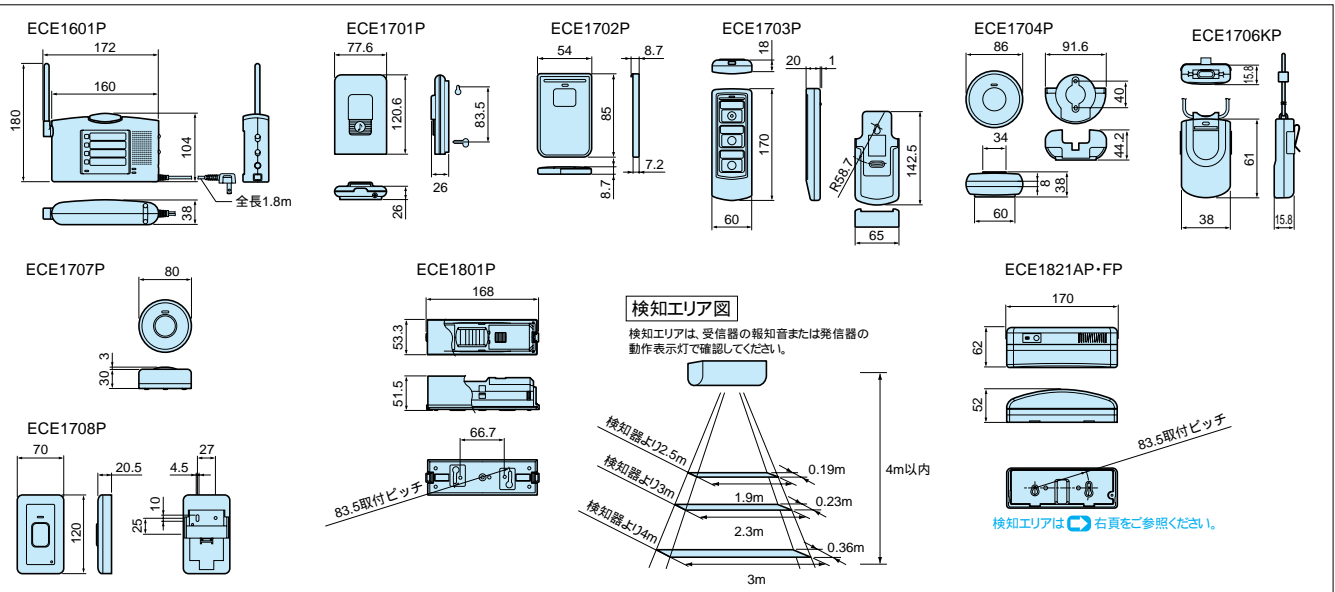
電池切れの近い発信器が押されると、発信器の電池交換表示灯が点灯し、報知音の後に警告音「ピー」音が鳴る。

発信器の電池を交換する

電池交換した発信器の押印を押す
発信器電池交換表示灯が消灯する。
用件ランプは約3分間点灯する。
発信器の電池を交換しない場合は、発信器の登録を消去、または電源を抜かない限り発信器の電池交換表示灯は点灯し続けます。

注) 乾電池には使用期限があります。未使用でも1~2年放置すると電池切れとなります。ご使用の際には乾電池に記載してある使用期限を確認してください。

寸法図(寸法表示単位:mm)



小電力型ワイヤレスコール熱線センサー送信器(屋側用)

【ご注意】 この商品は報知・連絡用であり生命救済、犯罪防止を目的とした機器ではありません。電波の届く距離は使用場所によって短くなる場合があります。この商品は侵入・盗難を確実に阻止する商品ではありません。発生した損害については、責任を負い兼ねますのでご了承ください。

屋側に設置できる熱線センサー送信器。玄関まわり、庭の警戒に最適です。

熱線センサーが人を検知して室内にお知らせします。(受信器使用の場合)電池式だから取り付け簡単です。送信器は報知モードまたは警戒モードが選択できます。送信器本体から警報音、報知音を出すこともできます。(ただし、受信器からの音の「入・切」操作はできません。)

人通りが多い場所(玄関、中庭など)へ設置する場合は、モード切替スイッチを「音切り」にしてご使用ください。

電池切れが近くなると受信器に自動送信。受信器で電池切れがわかります。

【セット品】
M ECE1581
希望小売価格 42,000円 <税抜>
小電力型ワイヤレスコール熱線センサー送信器(屋側用)セット
(卓上受信器、熱線センサー送信器(屋側用 X プラウン)のセット)

注) 受信器で音を停止することはできません。

M ECE1821AP
希望小売価格 23,000円 税抜
小電力型ワイヤレスコール熱線センサー送信器(屋側用 X プラウン)

M ECE1821FP
希望小売価格 23,000円 税抜
小電力型ワイヤレスコール熱線センサー送信器(屋側用 X ベージュ)

M ECE1601P
希望小売価格 19,000円 税抜
小電力型ワイヤレスコール卓上受信器(受信4表示付)

各部の名称と機能

送信器

周波数設定スイッチ (出荷時:CH.1)
周波数を設定するときに使用します。

音色設定スイッチ
卓上受信器と組み合わせる場合に、音色(報知音)を切り替えるときに使用します。

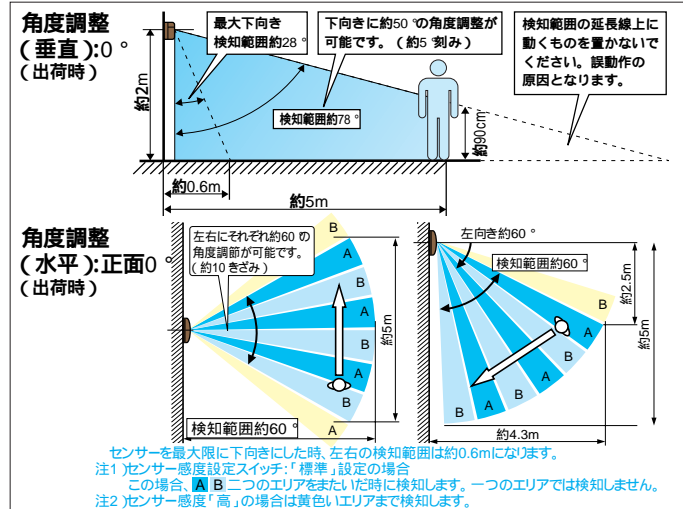
動作表示灯
検知したとき赤色点滅します。

音停止ボタン
警報音および報知音鳴動時に約3秒間押し、音が止まります。

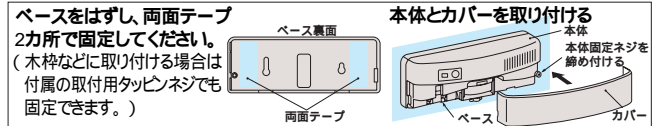
モード切替スイッチ (音切り・報知音・警戒音)
使用状態を選択します。

熱線センサー
一度検知すると約10秒間は検知しません。

検知エリア



取り付け方法



警報音・報知音の止め方

音停止ボタン
音停止ボタンを約3秒間押し、「ビッ」音が鳴り警報音および報知音を止めることができます。

音停止を解除するには、再度、音停止ボタンを約1秒間押し、「ビッビッ」音が鳴ります。解除しない限り検知しても音は鳴りません。

受信器で音を止めることはできません。音停止ボタンを押してから約30秒間は検知しません。

感度切替スイッチについて

感度切替スイッチで検知感度を設定します。

通常は「標準」側(出荷時)で使用してください。

検知範囲内に洗濯物や植木などがあると動作します。

この場合は「低」側にしてください。

動作しにくい場合のみ「高」側にしてください。

熱線センサーについてのご注意

取付時のご注意

熱線センサー送信器は検知範囲内の温度変化を検出する方式の商品です。何らかの要因で検知範囲内の温度が急に変化したときは誤動作をしたり、人が通っても温度変化として検出できないときは検知動作しない場合があります。検知範囲内であっても、人が静止している場合は、検知動作しません。

検知範囲は、背景と検知対象の温度差および、移動スピードにより、検知距離以上でも検知する場合があります。

熱線センサー表面やカバー表面に汚れが付着した場合や、検知対象の動作等により、検知性能が低下することがあります。

熱線センサー表面やカバー表面が凍結した場合は、動作しないことがあります。

熱線センサーはガラス越しには検知しません。

高感度に設定すると、小動物などを検知する可能性があります。

次のような場所には取り付けてください。(検出しなかったり、誤動作の原因となります。)

- 検知範囲内に動くものがある場所
- 振動や衝撃の影響を受ける場所
- 直射光・反射光の当たる場所
- 室外機の風が直接当たる場所
- 検知範囲内で急激な温度変化がある場所

人が検知範囲を横切るように取り付けください。上記のように本体に向かって歩くと検知しにくくなります。

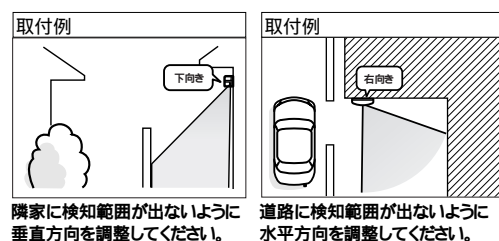
軒下などの屋側でご使用ください。

特に直接雨が当たらない所や太陽光が当たらない場所への取付をおすすめします。

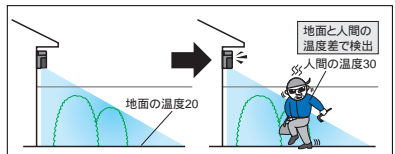
検知範囲を正しく設定してください。

検知範囲の延長線上に動くものを置かないでください。検知する場合があります。(例: 植木・自動車・洗濯物・通行人・犬小屋など)

検知範囲が敷地外に出ないように設定してください。検知する場合があります。



熱線センサーは、物体(地面や壁など)の温度と人の温度の「温度差」を検出します。



次のような環境では人を検知しない場合があります。

夏場など、気温が体温に近いとき。

冬場など防寒着や手袋などで身体を覆っているとき。

傘などで身体を覆っているとき。

検知範囲が真下を向いているとき。

顔などの肌が露出していない部分は検知しにくい!

防犯用途で使用される場合、ワイヤレスセキュリティシステムをおすすめします。

ワイヤレスセキュリティシステムについては620頁をご参照ください。